

総合基礎部門

授業科目	配当年次		
	1年次	2年次	3・4年次
基礎教育科目群	法学 経済学 社会学 哲学 歴史学 国文学 外国文学 倫理学 心理学 情報リテラシー I ボランティア入門 教養特設科目 I・II	社会心理学 経済政策 情報リテラシー II 教養演習 インターンシップ	社会政策 経営学 法情報学
外国語科目群	実践英語 I・II 英会話 I・II フランス語 I～IV 英語講読 I・II ドイツ語 I～IV 中国語 I～IV	実践英語 III・IV ドイツ語 V・VI 中国語 V・VI 英語講読 III・IV フランス語 V・VI	応用ドイツ語 応用フランス語 応用中国語
体育科目群	生涯体育	健康スポーツと実践 生涯スポーツと実践	

専門教育科目部門

■ - 選択必修科目 ■ - 選択科目

授業科目	配当年次		
	1年次	2年次	3・4年次
共通部門	法律学の勉強のツール、講義の聴き方、資料の探し方・読み方、報告の仕方、レポート・ゼミ論文の書き方等について解説します。	リーガル・リサーチ	
基礎法学関係部門	「法文化」という観点から、思想系・法史系・比較外国法系と社会系に大別される科目群を設置しています。	日本法制史	法哲学 日本近代法史 法社会学 西洋法制史 東洋法史論 比較法 外国法 I・II
公法部門	憲法学と行政法学を柱として、それらを取り巻く学問から構成します。	憲法 I	憲法 II 行政法 I 行政法 II 地方自治法 租税法 環境法
刑事法部門	刑法学、刑事訴訟法学などを中心に構成しています。犯罪と刑罰に関する理論・処理・対策について学びます。	刑法 I	刑法 II 刑事訴訟法 刑事政策
民事・手続法部門	われわれの日常の暮らしの法律部門であり、特にその共通の基礎をなす基本的法律部門です。	民法 I	民法 II・III 民事訴訟法 民法 IV・V 民事執行法 倒産法
企業・社会法部門	企業の組織・活動に関する法領域である「企業法」のほか、「社会法」「経済法」について学びます。	企業法 I	企業法 II 企業法 III・IV 労働法 経済法 社会保障法 知的財産法
政治学部門	現代日本の政治論、激動する国際政治、日本の外交などについて学びます。	政治学	政治史 政治思想史 国際政治学 政策過程論 行政学 国際政治史
国際法部門	「国際慣習法」「条約」として存在する「国際法」について、基本的な知識から具体的な事象まで幅広く学びます。		国際法 国際私法 国際組織法 国際人権法
外書・特設科目部門	外国法や専門的・先端的な科目が設置されているほか、他学科の科目聴講にも道を開きます。		外国語文献講読
		特設科目 I・II	
演習部門	少人数で行うゼミナールです。指導教員と学生のふれあいを通じて、4年間の法学教育の完成をめざします。		専門演習 卒業研究演習

※カリキュラムは変更する場合があります。